

平成26年度 当初予算案

主要事項説明資料

商工労働観光部

# 主要事項説明資料目次

商工労働観光部

頁	事業名	担当室・課
1	消費税対応中小企業あんしん対策事業費	商業・経営支援課 染織・工芸課
2	京都版エコノミック・ガーデニング推進事業費	商業・経営支援課 ものづくり振興課
3	丹後・食の王国構想セカンドステージ推進事業費	産業労働総務課 農村振興課
4	一商一特パワーアップ事業費	商業・経営支援課
5	京都式ソーシャル・ビジネス支援事業費	商業・経営支援課
6	中小企業総合応援事業費	商業・経営支援課
7	北部産業活性化推進事業費	ものづくり振興課
8	映画・コンテンツ産業推進事業費	ものづくり振興課
9	京都ブランド推進事業費	商業・経営支援課 ものづくり振興課 染織・工芸課
10	京都エコ・エネルギー産業創出・普及事業費	地球温暖化対策課 ものづくり振興課
11	ものづくり技術応援事業費	ものづくり振興課 中小企業技術センター 織物・機械金属振興センター
12	ものづくりパーク推進事業費	ものづくり振興課
13	丹後新時代産業育成事業費	ものづくり振興課
14	産学公連携共同コーディネート推進事業費	ものづくり振興課
15	革新的エネルギーシステム創出事業費	ものづくり振興課
16	匠の公共事業費	染織・工芸課 観光課
17	丹後織物ブランドビジネスモデル推進事業費	染織・工芸課
18	伝統産業若手育成事業費	染織・工芸課
19	京都「和婚」アニバーサリー事業費	染織・工芸課 観光課
20	伝統産業生産基盤支援事業費	染織・工芸課
21	京都産業立地促進事業費	産業立地課
22	京都舞鶴港日本海側拠点機能推進費	海外経済課 港湾課

# 主要事項説明資料目次

商工労働観光部

頁	事業名	担当室・課
23	「Kyoto Japan」海外戦略プロジェクト費	海外経済課
24	国・府一体人づくり事業費	総合就業支援室 労政・人材育成課 緊急経済・雇用対策課
25	京都ジョブパーク正規雇用拡大事業費	国際課 男女共同参画課 福祉・援護課 障害者支援課 家庭支援課 総合就業支援室 労政・人材育成課 特別支援教育課
26	離職者等再就職訓練事業費	総合就業支援室 労政・人材育成課
27	若者等就労環境向上推進事業費	労政・人材育成課
28	緊急雇用対策事業費	緊急経済・雇用対策課
29	ものづくり産業正規雇用創出事業費	文化学術研究都市推進課 総合就業支援室 ものづくり振興課 染織・工芸課 緊急経済・雇用対策課
30	京都・花灯路推進事業費	観光課
31	京の七夕事業費	観光課
32	ビジットKYOTO推進事業費	染織・工芸課 観光課
33	「TANTANロングライド」開催支援事業費	観光課
34	「海の京都」観光推進事業費	観光課
35	無形文化遺産「和食」発信事業費	観光課
36	鴨川納涼事業費	観光課 河川課
37	祇園祭後祭復興支援費	観光課 地域課

# 平成26年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部

事業名	消費税対応中小企業あんしん対策事業費										
予算額	88,022,000千円	新規・継続の別	新規								
事業内容  目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b> 消費税引き上げの反動減を乗り切るよう中小企業経営を支援</p> <p><b>2 事業内容</b>  <b>(1) 消費税引き上げの反動減を乗り切る地域の元気づくりを支援</b>  <b>①春の商工祭開催事業</b>            商工会、商工会議所が売上げ減少を緩和するために開催する物産展等を支援し、消費の喚起により地域の元気づくりを創出            ・開催時期              平成26年4月～6月            ・開催回数              2回（北部、南部各1回）            ・実施主体              京都府商工会連合会、京都府商工会議所連合会</p> <p><b>②「商工業」元気づくり事業</b>            消費税引き上げの反動減を緩和するため、中小小売・サービス事業者がグループ等で実施する販売促進の取組を支援</p> <table border="1" data-bbox="491 1160 1406 1541"> <tr> <td>補助対象者</td> <td>小売・サービス、伝統産業の事業者グループ・組合等</td> </tr> <tr> <td>補助対象事業</td> <td>消費の落ち込みを緩和するための大売り出し等販売促進事業</td> </tr> <tr> <td>補助率等</td> <td>1/2以内（上限：1グループ300千円）</td> </tr> <tr> <td>事業対象期間</td> <td>平成26年4月～6月</td> </tr> </table> <p><b>(2) 制度融資による中小企業の経営安定を強力に下支え</b>  <b>中小企業金融支援事業</b>  <b>「経営支援緊急融資」に消費税対応緊急特別措置を実施【府市協調】</b></p> <p style="text-align: center;">〔 中小企業診断士による経営診断を受けた者を対象とした融資            融資利率：年1.9% 〕</p>			補助対象者	小売・サービス、伝統産業の事業者グループ・組合等	補助対象事業	消費の落ち込みを緩和するための大売り出し等販売促進事業	補助率等	1/2以内（上限：1グループ300千円）	事業対象期間	平成26年4月～6月
補助対象者	小売・サービス、伝統産業の事業者グループ・組合等										
補助対象事業	消費の落ち込みを緩和するための大売り出し等販売促進事業										
補助率等	1/2以内（上限：1グループ300千円）										
事業対象期間	平成26年4月～6月										
担当課・担当名	商業・経営支援課 金融担当 組合担当 商業担当 染織・工芸課 染織担当	課・担当電話番号	075-414-4822 075-414-4826 075-414-4836 075-414-4856								

# 平成26年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部

事業名	京都版エコノミック・ガーデニング推進事業費（一部再掲）		
予算額	88,460,000千円	新規・継続の別	新規
事業内容  目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b> 全ての中小企業の経営基盤の維持につながる「下支え」から「育成」を一貫支援</p> <p><b>2 事業内容</b></p> <p><b>(1) 中小企業応援隊ワンストップ伴走支援事業</b> 中小企業応援隊等の伴走支援により、中小企業の経営安定・維持を下支え</p> <p>① 中小企業小さな革新支援事業 ② ものづくり技術応援事業</p> <p><b>(2) 中小企業経営安定・改善支援事業</b> 固定経費削減など経営基盤の安定に向けた取組、機器更新等を支援</p> <p><b>(3) 中小企業事業継続支援センター推進事業</b> 「京都中小企業事業継続支援センター」が、民間団体等とネットワークを形成して、事業継続、事業転換などの経営不安定期を支援</p> <p><b>(4) 中小企業金融支援事業</b> 中小企業の事業継続や経営改善、育成に必要な金融支援の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 中小企業下支え融資の創設</li> <li>・ 経営支援緊急融資に消費税対応緊急特別措置を実施</li> <li>・ 設備投資促進融資の創設</li> </ul> <p><b>(5) 中小企業育成支援事業</b> 新分野進出・新事業立ち上げに伴う設備投資を支援し、中小企業の育成を支援</p>		
担当課・担当名	商業・経営支援課 金融担当 組合担当 ものづくり振興課 中小企業育成担当 創業・地域産業戦略担当	課・担当電話番号	075-414-4822 075-414-4826 075-414-4851 075-414-4852

# 平成26年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部

事業名	中小企業応援隊ワンストップ伴走支援事業費								
予算額	130,000千円	新規・継続の別	継続						
事業内容  目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b>            中小企業の厳しい経営環境に対応するため、中小企業応援隊等の伴走支援により、中小企業の経営安定・維持を下支え</p> <p><b>2 事業内容</b></p> <p><b>(1) 中小企業小さな革新支援事業</b></p> <p>①経営改善型            経営改善に取り組む中小企業等を支援            補助額：中小企業等 100千円、商店街団体 200千円</p> <p>②起業支援型            雇用を伴う創業、第二創業を目指す中小企業等を支援            補助額：中小企業等 200千円</p> <p><b>(2) ものづくり技術応援事業</b>            中小企業技術センター及び織物・機械金属振興センターによる「中小企業技術応援隊」と中小企業応援隊との協働により、企業グループ等の新分野進出や新たな需要開拓に向けたチャレンジを支援</p> <table border="1" data-bbox="497 1406 1345 1655"> <tr> <td>補助率</td> <td>1/2以内</td> </tr> <tr> <td>補助金額</td> <td>1,000千円以内</td> </tr> <tr> <td>対象経費</td> <td>試作費、試験・評価費、技術研修費等</td> </tr> </table>			補助率	1/2以内	補助金額	1,000千円以内	対象経費	試作費、試験・評価費、技術研修費等
補助率	1/2以内								
補助金額	1,000千円以内								
対象経費	試作費、試験・評価費、技術研修費等								
担当課・担当名	商業・経営支援課 組合担当 ものづくり振興課 中小企業育成担当	課・担当電話番号	075-414-4826 075-414-4851						

# 平成26年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部

事業名	中小企業経営安定・改善支援事業費		
予算額	200,000千円	新規・継続の別	新規
事業内容  目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>固定経費削減など経営基盤の安定に向けた取組や機器更新等、中小企業の経営改善を強力に支援</p> <p>2 事業内容</p>		
	補助対象者	府内中小企業・組合	
	補助率	2分の1以内（ハードは15%以内）	
	補助額	10,000千円以内	
	補助対象経費	<ul style="list-style-type: none"> <li>・売上確保・向上につながる業務改善に要する経費</li> <li>・経営基盤の維持や固定経費削減に必要な機器更新、内装の改装等</li> </ul>	
担当課・担当名	ものづくり振興課 中小企業育成担当	課・担当電話番号	075-414-4851

# 平成26年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部

事業名	中小企業事業継続支援センター推進事業費		
予算額	30,000千円	新規・継続の別	継続
事業内容  目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>中小企業を取り巻く厳しい経営環境に対応するため、(公財)京都産業21に設置の「京都中小企業事業継続支援センター」により、事業継続、事業転換等の“事業継続の壁”に対する重点的支援を実施</p> <p><b>2 事業内容</b></p> <p>事業継続、事業転換など、経営の不安定期において事業を継続する中小企業を支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「事業継続支援専門チーム」による一貫支援を実施</li> <li>・各支援機関とのネットワーク形成によりオール京都で支援</li> <li>・創業希望者に意識改革セミナー等を実施し、後継者不在企業の経営幹部として育成</li> <li>・事業譲渡希望者と創業希望者等をマッチングする「ミライミーティング」を開催</li> </ul>		
担当課・担当名	ものづくり振興課 創業・地域産業戦略担当	課・担当電話番号	075-414-4852



# 平成26年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部

事業名	中小企業金融支援費（再掲）														
予算額	88,000,000千円	新規・継続の別	一部新規												
事業内容  目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b> 消費税引き上げの反動減を乗り切るため、「中小企業下支え融資」及び経営支援緊急融資の消費税対応緊急特別措置の創設等、中小企業の経営の安定・強化を図るとともに、融資と補助金のパッケージにより、「下支え」から「育成」まで一貫支援</p> <p><b>2 事業内容</b> <b>(1) 中小企業の経営の安定・強化のための金融支援</b></p> <p>①「中小企業下支え融資」の創設【府市協調】</p> <table border="1" data-bbox="536 954 1414 1122"> <tr> <td>融資期間</td> <td>最長15年（据置2年以内）</td> </tr> <tr> <td>融資限度額</td> <td>有担保2億円、無担保8,000万円 （セーフティネット保証利用の場合は別途同額）</td> </tr> <tr> <td>融資利率</td> <td>金融機関の所定利率</td> </tr> </table> <p>②「経営支援緊急融資」に消費税対応緊急特別措置を実施【府市協調】 中小企業診断士による経営診断を受けた者を対象とした融資 融資利率：年1.9%</p> <p>③「設備投資促進融資」の創設【ア及びイは府市協調、ウは府単独】 「融資＋補助金」のパッケージ化による中小企業の育成支援（融資対象） ア「ものづくり・商業・サービス革新補助金（国制度）」を利用すること イ「生産性向上設備投資促進税制（国制度）」の対象となること ウ「海の京都美観事業（府制度）」を実施すること</p> <table border="1" data-bbox="536 1570 1337 1697"> <tr> <td>融資期間</td> <td>設備資金 最長15年（据置1年以内）</td> </tr> <tr> <td>融資限度額</td> <td>有担保2億円、無担保8,000万円</td> </tr> <tr> <td>融資利率</td> <td>年1.7%（固定金利）</td> </tr> </table> <p><b>(2) 企業誘致のための金融支援の推進</b> 「雇用のための企業立地促進融資制度」「伝統と文化のものづくり産業集積等促進融資制度」の継続実施</p>			融資期間	最長15年（据置2年以内）	融資限度額	有担保2億円、無担保8,000万円 （セーフティネット保証利用の場合は別途同額）	融資利率	金融機関の所定利率	融資期間	設備資金 最長15年（据置1年以内）	融資限度額	有担保2億円、無担保8,000万円	融資利率	年1.7%（固定金利）
融資期間	最長15年（据置2年以内）														
融資限度額	有担保2億円、無担保8,000万円 （セーフティネット保証利用の場合は別途同額）														
融資利率	金融機関の所定利率														
融資期間	設備資金 最長15年（据置1年以内）														
融資限度額	有担保2億円、無担保8,000万円														
融資利率	年1.7%（固定金利）														
担当課・担当名	商業・経営支援課 金融担当	課・担当電話番号	075-414-4822												

# 平成26年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部

事業名	中小企業育成支援事業費								
予算額	100,000千円	新規・継続の別	継続						
事業内容  目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>中小企業が取り組む新分野進出、新事業立ち上げに伴う設備投資を支援し、中小企業の育成を支援</p> <p><b>2 事業内容</b></p> <table border="1"> <tr> <td>補助対象者</td> <td>府内に本社がある中小企業 (業種：製造業、情報通信業)</td> </tr> <tr> <td>補助率等</td> <td>30%以内(上限：1千万円)</td> </tr> <tr> <td>補助対象 経 費</td> <td>工場の建設、増改築、生産設備の増強等の設備投資 に要する経費</td> </tr> </table>			補助対象者	府内に本社がある中小企業 (業種：製造業、情報通信業)	補助率等	30%以内(上限：1千万円)	補助対象 経 費	工場の建設、増改築、生産設備の増強等の設備投資 に要する経費
補助対象者	府内に本社がある中小企業 (業種：製造業、情報通信業)								
補助率等	30%以内(上限：1千万円)								
補助対象 経 費	工場の建設、増改築、生産設備の増強等の設備投資 に要する経費								
担当課・担当名	ものづくり振興課 中小企業育成担当	課・担当電話番号	075-414-4851						

# 平成26年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部・農林水産部

事業名	丹後・食の王国構想セカンドステージ推進事業費		
予算額	13,800千円	新規・継続の別	一部新規
事業内容  目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b> 丹後地域の持つ良質で豊かな地域資源である「食」をテーマに、丹後あじわいの郷を核として、丹後地域一帯に「食」関連の産業が連たん立地する一大回廊を構築することを目指す「丹後・食の王国構想」の実現を図る</p> <p><b>2 事業内容</b></p> <p>(1) 食関連ビジネスの創出と拡大</p> <p>①丹後・がんばる事業者連携プロジェクト事業 ・丹後の生産者、食品加工業者による「丹後ビジネス連携推進会議」を中心に丹後の食材の販路拡大やPR等を実施</p> <p>②共同連携集出荷トライアル事業 ・丹後の食材の流通ルートを構築するトライアル事業の安定的な運営を支援</p> <p>③丹後の食材売り込み促進プロジェクト事業 ・首都圏での商談会へ丹後・食の王国ブースの出展 ・都市部での丹後食材の販売フェアを開催 ・旅行業者との連携による丹後食材を活用した観光誘客の促進</p> <p>(2) 丹後「食」の10次産業化の展開 丹後10次産業化展開事業【新規】 ・産学公連携を円滑に進めるための地域窓口となる「丹後10次産業化普及員」の配置 ・今後の丹後の「食」を支える人材（高校生等）を対象とした「学生レストラン」の実施</p>		
担当課・担当名	産業労働総務課 企画・地域戦略担当 農村振興課 地域活性化担当	課・担当電話番号	075-414-4819 075-414-4906

# 平成26年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部

事業名	一商一特パワーアップ事業費		
予算額	96,400千円	新規・継続の別	継続
事業内容 目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>地域の特色を活かした商店街等の総合的な振興を図るため、商店街の特色・魅力づくりやコミュニティづくりの取組、プレミアム商品券の発行支援などを実施</p> <p><b>2 事業内容</b></p> <p>(1) 商店街がそれぞれの特徴や強みを生かして取り組む特色づくり、買い物弱者支援や子育てサポートなど地域コミュニティの中核としての取組等を推進する事業への支援</p> <p>(2) 困難な状況にある商店街について、専門家などが伴走し、活性化に向けた取組を、引き続き重点的に支援</p> <p>(3) 商店街の誘客・賑わいや安心・安全の確保のための事業への支援</p> <p>(4) 長引く景気低迷等により非常に厳しい状況にある府内の商業振興を図るため、商店街や商工会・商工会議所等が実施する「プレミアム商品券」の発行を支援</p>		
担当課・担当名	商業・経営支援課 商業担当	課・担当電話番号	075-414-4836

# 平成26年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部

事業名	京都式ソーシャル・ビジネス支援事業費											
予算額	284,150千円	新規・継続の別	一部新規									
事業内容  目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b> 府民自身がビジネス的手法により地域の課題を解決し、まちづくりが仕事や新しい働き方になる「京都式ソーシャル・ビジネス＝京都地域カビジネス（愛称：京都ちーびず）」を支援することにより、新たな産業と雇用を創出</p> <p><b>2 事業内容</b></p> <p><b>(1) 京都式ソーシャル・ビジネスを支える人づくり事業</b></p> <table border="1" data-bbox="432 817 1444 1321"> <tr> <td data-bbox="432 817 1444 925"> <b>① 京都ちーびず商店街チャレンジ人づくり事業【新規】</b> 若者や女子等による商店街とタイアップしたにぎわいを創出する京都地域カビジネスの実践によりプランニング人材を育成         </td> </tr> <tr> <td data-bbox="432 925 1444 1032"> <b>② 京都ちーびずプロモーション人づくり事業【新規】</b> 若者や女子等による京都地域カビジネス製品・サービスの本格的なアピールの実践によりプロモーション人材を育成         </td> </tr> <tr> <td data-bbox="432 1032 1444 1140"> <b>③ 応援プラットフォーム人づくり事業</b> 若者や女子等による京都地域カビジネスを支える応援ビジネスの実践によりサポート人材を育成         </td> </tr> <tr> <td data-bbox="432 1140 1444 1247"> <b>④ 京都ちーびず女子等働き方提案・研修事業【新規】</b> セミナー等の実施により、地域の実情や分野に応じた女性や若者等の新しい働き方を創造         </td> </tr> <tr> <td data-bbox="432 1247 1444 1321"> <b>⑤ 京都地域カビジネス育成セミナー</b> 座学や実践研修を通じて、京都地域カビジネスのリーダーや担い手を育成         </td> </tr> </table> <p><b>(2) 応援ネットワークによる運営支援</b></p> <table border="1" data-bbox="432 1391 1444 1608"> <tr> <td data-bbox="432 1391 1444 1498"> <b>① 応援カフェ・交流セミナー</b> 京都地域カビジネスに取り組む団体等の交流・マッチングの場を創出することによりコラボを推進         </td> </tr> <tr> <td data-bbox="432 1498 1444 1608"> <b>② ハンズオン支援事業</b> 専門家派遣によるきめ細やかな伴走支援を実施し、京都地域カビジネスの継続を支援         </td> </tr> </table> <p><b>(3) 京都式ソーシャル・ビジネスを支える資金支援事業</b></p> <table border="1" data-bbox="432 1677 1444 1966"> <tr> <td data-bbox="432 1677 1444 1895"> <b>① 地域カ再生プロジェクト支援事業交付金(ソーシャル・ビジネスプログラム)</b> ・地域カ再生活動団体等が地域課題を解決するために、ビジネス的手法を用いて取り組む事業を支援 ・<b>京都ちーびず立ち上げ支援プログラム【新規】</b> 京都地域カビジネスに取り組もうとする個人事業者等による地域住民・団体とのグループ形成及び試行的な取組を支援         </td> </tr> <tr> <td data-bbox="432 1895 1444 1966"> <b>② 「きょうと元気な地域づくり応援ファンド」支援事業</b> 京都地域カビジネスに新しくチャレンジする中小企業等を支援         </td> </tr> </table>			<b>① 京都ちーびず商店街チャレンジ人づくり事業【新規】</b> 若者や女子等による商店街とタイアップしたにぎわいを創出する京都地域カビジネスの実践によりプランニング人材を育成	<b>② 京都ちーびずプロモーション人づくり事業【新規】</b> 若者や女子等による京都地域カビジネス製品・サービスの本格的なアピールの実践によりプロモーション人材を育成	<b>③ 応援プラットフォーム人づくり事業</b> 若者や女子等による京都地域カビジネスを支える応援ビジネスの実践によりサポート人材を育成	<b>④ 京都ちーびず女子等働き方提案・研修事業【新規】</b> セミナー等の実施により、地域の実情や分野に応じた女性や若者等の新しい働き方を創造	<b>⑤ 京都地域カビジネス育成セミナー</b> 座学や実践研修を通じて、京都地域カビジネスのリーダーや担い手を育成	<b>① 応援カフェ・交流セミナー</b> 京都地域カビジネスに取り組む団体等の交流・マッチングの場を創出することによりコラボを推進	<b>② ハンズオン支援事業</b> 専門家派遣によるきめ細やかな伴走支援を実施し、京都地域カビジネスの継続を支援	<b>① 地域カ再生プロジェクト支援事業交付金(ソーシャル・ビジネスプログラム)</b> ・地域カ再生活動団体等が地域課題を解決するために、ビジネス的手法を用いて取り組む事業を支援 ・ <b>京都ちーびず立ち上げ支援プログラム【新規】</b> 京都地域カビジネスに取り組もうとする個人事業者等による地域住民・団体とのグループ形成及び試行的な取組を支援	<b>② 「きょうと元気な地域づくり応援ファンド」支援事業</b> 京都地域カビジネスに新しくチャレンジする中小企業等を支援
<b>① 京都ちーびず商店街チャレンジ人づくり事業【新規】</b> 若者や女子等による商店街とタイアップしたにぎわいを創出する京都地域カビジネスの実践によりプランニング人材を育成												
<b>② 京都ちーびずプロモーション人づくり事業【新規】</b> 若者や女子等による京都地域カビジネス製品・サービスの本格的なアピールの実践によりプロモーション人材を育成												
<b>③ 応援プラットフォーム人づくり事業</b> 若者や女子等による京都地域カビジネスを支える応援ビジネスの実践によりサポート人材を育成												
<b>④ 京都ちーびず女子等働き方提案・研修事業【新規】</b> セミナー等の実施により、地域の実情や分野に応じた女性や若者等の新しい働き方を創造												
<b>⑤ 京都地域カビジネス育成セミナー</b> 座学や実践研修を通じて、京都地域カビジネスのリーダーや担い手を育成												
<b>① 応援カフェ・交流セミナー</b> 京都地域カビジネスに取り組む団体等の交流・マッチングの場を創出することによりコラボを推進												
<b>② ハンズオン支援事業</b> 専門家派遣によるきめ細やかな伴走支援を実施し、京都地域カビジネスの継続を支援												
<b>① 地域カ再生プロジェクト支援事業交付金(ソーシャル・ビジネスプログラム)</b> ・地域カ再生活動団体等が地域課題を解決するために、ビジネス的手法を用いて取り組む事業を支援 ・ <b>京都ちーびず立ち上げ支援プログラム【新規】</b> 京都地域カビジネスに取り組もうとする個人事業者等による地域住民・団体とのグループ形成及び試行的な取組を支援												
<b>② 「きょうと元気な地域づくり応援ファンド」支援事業</b> 京都地域カビジネスに新しくチャレンジする中小企業等を支援												
担当課・担当名	商業・経営支援課 ソーシャル・ビジネス支援担当	課・担当電話番号	075-414-4865									

# 平成26年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部

事業名	中小企業総合応援事業費（一部再掲）		
予算額	1,908,419千円	新規・継続の別	継続
事業内容  目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b>            中小企業の厳しい経営環境に対応するため、中小企業応援隊等による経営支援及び中小企業等や商店街団体が行う経営改善や成長に向けた取組を支援</p> <p><b>2 事業内容</b></p> <p><b>(1) 中小企業応援隊等による支援</b>            中小企業団体中央会、商工会、商工会議所及び商工会連合会等が、中小企業等や商店街団体に行う経営支援等に対する助成</p> <p><b>(2) 中小企業小さな革新支援事業</b>            中小企業応援隊が中小企業等や商店街団体を訪問し、中小企業等の成長の段階に応じた経営改善につながる取組の支援、相談に対する専門家の派遣及び商店街団体への継続的な支援</p> <p>①経営改善、コストダウン、集客対策などの取組を行う中小企業等や商店街団体を支援            補助額：中小企業等 100千円、商店街団体 200千円</p> <p>②雇用を伴う創業、第二創業を目指す中小企業等を支援            補助額：中小企業等 200千円</p>		
担当課・担当名	商業・経営支援課 組合担当	課・担当電話番号	075-414-4826

# 平成26年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部

事業名	北部産業活性化推進事業費		
予算額	147,500千円	新規・継続の別	継続
事業内容  目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b>            北部産業技術支援センター・綾部及び丹後・知恵のものづくりパークを核に、北部地域における中小企業の技術の高度化やものづくり人材の育成、新分野展開に向けた取組等を支援</p> <p><b>2 事業内容</b></p> <p><b>(1) 北部産業技術支援センター・綾部推進事業</b>            中丹地域を中心とした中小企業の活性化を図るため、綾部市と共同で整備した「北部産業技術支援センター・綾部」において、技術相談や機器貸付等により、中小企業の技術力の強化・高度化を支援</p> <p>①技術相談            ②機器活用セミナー・機器貸付</p> <p><b>(2) 北部産業活性化拠点・京丹後推進事業</b>            丹後地域を中心とした地場ものづくり産業の一層の成長と次世代の産業振興を目的に、ものづくり人材の育成・確保、地域の新しい産業興し、中小企業の総合支援の3つの機能を持つ「丹後・知恵のものづくりパーク」を運営</p> <p>①京都・丹後ものづくり等人材育成推進事業            ②丹後・知恵のものづくりパーク運営費等補助金            ③人材育成事業運営費補助金</p>		
担当課・担当名	ものづくり振興課 創業・地域産業戦略担当	課・担当電話番号	075-414-4852

# 平成26年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部

事業名	映画・コンテンツ産業推進事業費		
予算額	57,000千円	新規・継続の別	継続
事業内容  目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b>            オール京都の連携により、映画・コンテンツ産業の発展と地域の活性化を目指すとともに、京都・太秦への映画・コンテンツ産業の集積と国内外への市場拡大、人材育成等を推進</p> <p><b>2 事業内容</b></p> <p>(1) <b>KYOTO CMEX 2014開催事業</b>            オール京都のコンテンツ振興のイベントとして開催し、引き続き京都が持つポテンシャルを国内外に発信するとともに、クリエイターの国際的な交流や次世代のコンテンツ産業を支える人材育成等を推進</p> <p>(2) <b>京都太秦シネマフェスティバル開催事業</b>            映画のまち・太秦を国内外に広く発信するとともに、映画とゲームやアニメ、マンガなど多様なメディア等との連携を通じ、マーケットの拡大や観光誘客、商店街振興を図る</p> <p>(3) <b>京都ゲームフェスタ開催事業</b>            ゲーム業界関係との連携による京都の特性を活かしたイベントを開催し、B to Bの場を創出</p> <p>(4) <b>京都クロスメディア海外展開ネットワーク化事業</b>            京都で培われた「強み」を活かし、海外マーケットの調査・分析により、日本・京都コンテンツの潜在需要が大きい主要国の体系化を行うとともに、京都のコンテンツ企業の海外展開を支援</p> <p>(5) <b>Creative KYOTO クリエーター育成事業</b>            映画コンテンツ産業に係る人材育成や、時代物等の企画発掘、パイロット作品の制作支援等を通じて、コンテンツ産業及び人材のクリエイティブ活動を支援</p> <p>(6) <b>ロケーション活用事業</b>            サポート窓口の一元的な発信や作品の舞台となった場所を関係機関との連携による情報発信や府内各地へのロケ誘致を推進</p> <p>(7) <b>推進体制の構築</b>            産学公連携の推進体制のもと、映画・コンテンツ産業の集積を目指す京都太秦メディアパーク構想やクロスメディア展開等を推進</p>		
担当課・担当名	ものづくり振興課 創業・地域産業戦略担当	課・担当電話番号	075-414-4852



# 平成26年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部

事業名	京都ブランド推進事業費		
予算額	21,800千円	新規・継続の別	継続
事業内容  目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b>            中小企業者が自らの強みである知的財産等を積極的に活用する知的資産経営（知恵の経営）を支援し、「京都ブランド」の推進など企業価値や競争力向上を目指す取組の推進、大学との連携による老舗の「知恵の経営」を国内外に広く発信し、京都企業のブランド力や信用力の普及啓発を展開</p> <p><b>2 事業内容</b>  <b>(1) 中小企業知的資産活用推進事業</b>  <b>①「知恵をまなぶ」</b>            京都商工会議所を中心とした「知恵ビジネス」の啓発、育成及び発展に係る事業を推進・支援することで高付加価値型京都産業の実現を図る            ・知恵ビジネスの啓発や事業化の支援、企業相互のマッチング事業により知恵ビジネス企業群を集積            ・知恵産業・経営大会の実施、「知恵の経営」の啓発、事業承継の支援により、知恵を活かした経営の重要性について普及を促進</p> <p><b>②「知恵をいかす」</b>            知恵の経営実践モデル企業として認証を実施</p> <p><b>③「知恵をまもる」</b>            特許等知的財産権の創造、保護、活用及び京都府中小企業技術センター、(公財)京都産業21と連携した知財、技術、経営のワンストップサービスを京都府知的財産総合サポートセンターにおいて実施</p> <p><b>(2) 京都ブランド推進連絡協議会推進事業</b>  <b>①京都創造者大賞の実施</b>            創造性溢れた活動を行い、京都のイメージアップ、品格を高めるために著しく貢献している個人、団体、企業を顕彰</p> <p><b>②京都ブランドフォーラムの実施</b>            京都の都市格の高さや京都の魅力を全国に発信することを目的に、全国の主要都市においてフォーラムを開催</p> <p><b>(3)「京の老舗」知恵の経営発信事業</b>  <b>①「京の老舗」知恵の経営の発信</b>            大学との連携による老舗の知恵の経営の研究や国内外への情報発信により京都企業への老舗の知恵の経営の浸透、京都ブランドの発信による企業の事業活動を側面から支援</p> <p><b>②京の老舗の真髓展の開催</b>            京都の老舗企業と連携して、老舗の家訓パネル展示やセミナー等を開催することにより、府内外企業に「老舗の知恵の経営」を浸透</p>		
担当課・担当名	商業・経営支援課 ものづくり振興課 染織・工芸課	組合担当 中小企業育成担当 生活産業担当	課・担当電話番号 075-414-4826 075-414-4851 075-414-4858

# 平成26年度 当初予算案主要事項説明

文化環境部・商工労働観光部

事業名	京都エコ・エネルギー産業創出・普及事業費		
予算額	145,200千円	新規・継続の別	一部新規
事業内容  目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b> 省エネ対策及び新たなエコ・エネルギー産業創出を、オール京都のプラットフォームである京都産業エコ・エネルギー推進機構を主体に、関係機関とのネットワークを活用し推進</p> <p><b>2 事業内容</b> <b>(1) 省エネ対策事業</b>  <b>①京・フェムス推進事業【新規】</b>            エネルギー消費の「見える化」を通じて、製造現場における生産活動の効率化を図るエネルギーマネジメントシステム（FEMS）の導入を府市協調で支援            ※FEMS（フェムス Factory Energy Management System）            工場内の製造ライン等のエネルギー使用状況のモニターや制御を行うことにより、エネルギー利用の効率化を図るとともに、経営改善につなげる仕組み</p> <p><b>②京-VER創出促進事業</b>            一定以上のCO<sub>2</sub>が削減される効率の高い省エネ設備の導入を支援</p> <p><b>(2) エコ産業創出事業</b>  <b>①京都企業グリーンイノベーション市場参入支援事業</b>            研究開発、試作品開発、調査等を行う中小企業等を府市協調で支援</p> <p><b>②京都力結集エコ住宅実証・普及プロジェクト事業</b>            産学公で組織する「京都力結集エコ住宅普及・実証プロジェクト」を主体にエコ・スマートライフの提案、製品開発技術の実証・開発を実施</p> <p><b>③エコ・エネ関連企業人材育成・製品認定事業等</b>            エコ製品を「京都エコスタイル製品」として認定し、情報発信や市場開拓等を支援</p> <p><b>3 事業実施主体</b>            一般社団法人京都産業エコ・エネルギー推進機構</p>		
担当課・担当名	地球温暖化対策課 推進担当 ものづくり振興課 イノベーション・産学公連携担当	課・担当電話番号	075-414-4708 075-414-4849

# 平成26年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部

事業名	ものづくり技術応援事業費（一部再掲）								
予算額	186,000千円	新規・継続の別	継続						
事業内容	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>中小企業技術センター及び織物・機械金属振興センターで構成する中小企業技術応援隊と中小企業応援隊との協働により、企業グループ等の研究開発に向けたチャレンジを支援</p> <p><b>2 事業内容</b></p> <p><b>(1) 中小企業グループ等の研究開発に向けたチャレンジを支援</b></p> <table border="1"> <tr> <td>補助率</td> <td>1 / 2 以内</td> </tr> <tr> <td>補助金額</td> <td>1,000千円以内</td> </tr> <tr> <td>対象経費</td> <td>試作費、試験・評価費、技術研修費等</td> </tr> </table> <p><b>(2) 研究開発に必要なものづくり支援機器を整備</b></p> <p>製品開発に欠かせない試験機器を整備し、中小企業の研究開発等技術力の向上を支援</p>			補助率	1 / 2 以内	補助金額	1,000千円以内	対象経費	試作費、試験・評価費、技術研修費等
補助率	1 / 2 以内								
補助金額	1,000千円以内								
対象経費	試作費、試験・評価費、技術研修費等								
目的 対象 方法等									
担当課・担当名	ものづくり振興課 中小企業育成担当 中小企業技術センター 総務課 織物・機械金属振興センター 企画連携課	課・担当電話番号	075-414-4851 075-315-2811 0772-62-7401						

# 平成26年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部

事業名	ものづくりパーク推進事業費		
予算額	8,000千円	新規・継続の別	継続
事業内容  目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b> 府内ものづくり産業の厳しい状況が続く中、南丹・中丹・丹後地域を中心に、経営と技術が一体となったきめ細かな支援体制の充実・整備を進めるとともに、地域の特性を活かした連携・交流事業等を推進</p> <p><b>2 事業内容</b></p> <p>(1) 北京都ものづくり拠点構想推進事業</p> <p>①「北京都ものづくりパーク」の運営 北京都ものづくりパークによる経営相談と技術指導等が一体となったきめ細かな支援を推進するとともに、産学連携による研究開発支援を強化</p> <p>②企業イノベーションに向けた成長促進支援 中小企業の自己研鑽や企業間の水平的連携、進出大企業やベンチャー企業、大学等との連携を促進</p> <p>③新分野進出に向けた産業技術強化支援 高度な加工技術の修得から試作プロジェクト支援まで、経営サポートと一体となった中小企業の新分野進出に向けた技術サポートを実施</p> <p>(2) 南丹地域ものづくり連携・強化事業 南丹地域のものづくり企業の成長を促進するため、専門家派遣をはじめとしたサポート体制を強化するとともに、企業間、大学等との連携・交流や異業種間連携等を促進</p>		
担当課・担当名	ものづくり振興課 創業・地域産業戦略担当	課・担当電話番号	075-414-4852

# 平成26年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部

事業名	丹後新時代産業育成事業費		
予算額	57,700千円	新規・継続の別	継続
事業内容  目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>丹後の機械金属企業と織物企業との協働による新たな丹後産業の創出を目指し、丹後の力を結集した新分野への参入プロジェクトを支援</p> <p><b>2 事業内容</b></p> <p>織物・機械金属振興センターにおいて、研究開発・試作や評価測定、技術指導、講習等の技術的支援を実施するとともに、そのために必要な機器を整備</p> <p>①研究開発、試作 基礎的段階における先端複合材料の研究開発と試作の実施</p> <p>②評価・測定 材料や試作品、製品等の評価・測定の実施</p> <p>③企業現場における技術指導 先端複合材料の加工開発を行う企業に対して、専門家等による現場での技術指導</p> <p>④講習会、セミナー等の開催 技術習得につながる講習会や普及セミナー等の開催</p> <p>⑤展示会への出展 共同研究会での試作品などの成果や取組を情報発信</p>		
担当課・担当名	ものづくり振興課 創業・地域産業戦略担当	課・担当電話番号	075-414-4852

# 平成26年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部

事業名	産学公連携共同コーディネータ推進事業費		
予算額	6,500千円	新規・継続の別	新規
事業内容 目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b> 京都が誇る大学シーズを生かした、中小企業のイノベーション創出を図るため、大学の優れた研究シーズを中小企業に技術転換する効果的な仕組みづくりの実施などオール京都のコーディネータ活動を推進</p> <p><b>2 事業内容</b></p> <p><b>(1) オール京都の産学公連携の推進</b> 大学の優れた技術シーズを、府内企業の事業化に活用するため、オール京都の産学公連携基盤である「京都産学公連携機構」に、スーパーコーディネータを配置し、シーズ発掘から製品化まで一貫支援 (実施事業)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・文理融合、文系産学連携促進事業</li> <li>・産学連携コーディネータ交流会</li> <li>・京都地域大学リエゾン協議会</li> <li>・京都産学公連携フォーラム など</li> </ul> <p><b>(2) 大学研究シーズの中小企業への技術移転の促進</b> 平成27年度に開設が予定されている「国際科学イノベーション拠点施設」と連携し、オール京都の共同コーディネータ活動により事業化を推進するための仕組みづくりを実施</p>		
担当課・担当名	ものづくり振興課 イノベーション・産学公連携担当	課・担当電話番号	075-414-4849

# 平成26年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部

事業名	革新的エネルギーシステム創出事業費		
予算額	9,450千円	新規・継続の別	新規
事業内容  目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>オール京都の産学公連携体制により、文部科学省「地域イノベーション戦略支援プログラム」として、次世代の革新的エネルギーシステムの構築を推進</p> <p><b>2 事業内容</b></p> <p>(1) テーマ名 「京都次世代エネルギーシステム創造戦略」 ～二酸化炭素による地球温暖化とエネルギー問題の解決に向けて～</p> <p>(2) 提案者 京都府、京都市、京都商工会議所、(公社)京都工業会、 (公財)京都産業21、京都府中小企業団体中央会、関係大学・金融機関 【総合調整機関】(公財)京都高度技術研究所</p> <p>(3) 事業期間 平成25年度～29年度</p> <p>(4) 研究開発テーマ エネルギーを効率的に「蓄える」「創る」「使う」の研究</p> <p>①蓄電領域 二酸化炭素を原料として新規燃料を製造、電力の貯蔵を科学的に行う開発</p> <p>②創電領域 水素発生剤や触媒などの燃料電池のキーとなる材料を開発</p> <p>③節電領域 リアルタイム制御による省エネを実現するシステムを開発</p>		
担当課・担当名	ものづくり振興課 イノベーション・産学公連携担当	課・担当電話番号	075-414-4849

# 平成26年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部

事業名	匠の公共事業費		
予算額	78,519千円	新規・継続の別	一部新規
事業内容  目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b> 「伝統と文化のものづくり産業振興条例」に基づき、和装・伝統産業の基盤づくり（ひとづくり、仕事づくり、環境づくりの展開）を積極的に推進</p> <p><b>2 事業内容</b></p> <p><b>(1) ひとづくり</b></p> <p>①「平成の正倉院」づくり事業 祇園祭や社寺等の貴重な文化資料の復元新調等を京の名工等と若手職人が協働して行い、伝統産業の技術継承を推進</p> <p>②生産基盤支援強化事業 伝統工芸品などの制作に使用される調達困難な道具類の安定した供給確保のための仕組みづくり</p> <p><b>(2) 仕事づくり</b> 「京の職人さん」仕事づくり推進事業 京都府の記念品等に活用する伝統工芸品の制作や、観光イベントとも連携した職人さんの技の実演などを通じ、職人さんの仕事づくりを推進</p> <p><b>(3) 環境づくり</b></p> <p>①「きものの似合うまち・京都」推進事業 「きものの似合うまち・京都」のイメージ定着と幅広い業界との連携により、京都の活性化と効果的な和装振興を推進</p> <p>②若年者きものライフスタイル推進事業【新規】 学生が実施するイベントや伝統文化に関連する教育活動などと連携し、大学生・高校生を対象に和装文化に親しむ機会を提供するとともに、事業に活用するきもの等を制作</p> <p>③京都「和婚」アニバーサリー事業【新規】 「和婚協議会」との連携により、京都を“結婚アニバーサリーの聖地”として、国内外のカップルの誘客及び和装関連産業を振興</p> <p>④「京の伝統・食と文化」魅力発信事業 地場産業の普及啓発など府民や観光客に向けた「京の伝統文化・産業」の総合的な発信</p>		
担当課・担当名	染織・工芸課  観 光 課	染織担当 工芸担当 企画担当 振興担当	課・担当電話番号  075-414-4856 075-414-4858 075-414-4841 075-414-4838



# 平成26年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部

事業名	丹後織物ブランドビジネスモデル推進事業費		
予算額	5,000千円	新規・継続の別	継続
事業内容 目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>丹後地域の基幹産業である丹後織物産地において、新製品の開発や販路開拓などの支援を実施し、強みのある企業を創出するとともに、丹後産地全体の活性化を促進</p> <p><b>2 事業内容</b></p> <p><b>(1) 新商品開発支援事業</b></p> <p>丹後織物事業者の新たな商品開発を支援するため、デザイナー等の専門家による助言、協力を行うとともに、商品開発や企画提案のための研修会などを実施し、国内外で売れる商品づくりを推進</p> <p><b>(2) 販路開拓支援事業</b></p> <p>展示会・商談会出展に向けて、専門家からのコーディネートや指導を実施するとともに、大消費地である首都圏等での展示会を開催し、丹後織物事業者の新製品等の販路開拓を支援</p>		
担当課・担当名	染織・工芸課 染織担当	課・担当電話番号	075-414-4856

# 平成26年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部

事業名	伝統産業若手育成事業費		
予算額	21,700千円	新規・継続の別	継続
事業内容  目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b>            国際的視野とマーケティング力を兼ね備えた伝統産業の未来を担う若手職人の育成のため、新しいものづくりから販路開拓まで、独立開業のトータルサポートを展開し、伝統産業の活性化を推進</p> <p><b>2 事業内容</b>  <b>(1) 拠点整備から新しいものづくり、販路開拓を一貫支援</b></p> <p>①ワークショップによる新しいものづくりの推進            京都市内高級ホテルや百貨店等との連携による室内装飾品や土産品等の開発を推進</p> <p>②「京都職人工房@京都市リサーチパーク」の運営            育成施設を運営し、入居している若手職人の育成と新しいものづくりに取り組む企業等とのネットワークを構築</p> <p><b>(2) 新たな販売システムの推進</b></p> <p>①ネット技術を活用した普及啓発、販路開拓の推進            ネットを活用した広告やキャンペーン及びカード決済を導入し、「京もの」の販路開拓を推進</p> <p>②京もの工芸品「京都オークション」の開催            国内外の消費者やバイヤー等と直結した新たな市場として伝統工芸品のオークションの開催</p> <p>③「京もの愛用券」の発行            幅広い価格帯の京もの工芸品ギフトカタログによる販路開拓を推進</p>		
担当課・担当名	染織担当 染織・工芸課 工芸担当 生活産業担当	課・担当電話番号	075-414-4856 075-414-4858 075-414-4858

# 平成26年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部

事業名	京都「和婚」アニバーサリー事業費（再掲）		
予算額	6,000千円	新規・継続の別	新規
事業内容 目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b> 官民連携による「和婚協議会」を母体にし、京都を“結婚アニバーサリーの聖地”としてPRするとともに、和婚関連イベントの実施により、国内外からカップルを誘致し、和装関連産業及び観光サービス業の活性化を推進</p> <p><b>2 事業内容</b></p> <p><b>①海外からの誘客</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・和装でのフォトウエディング等を希望する海外カップル誘致のためのファミトリップの実施</li> <li>・海外での物産展や旅行に関する博覧会でのPR</li> </ul> <p><b>②国内からの誘客</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・和婚関連イベントとして、国内カップルを対象にブライダル企業等による新作の衣装、アクセサリ、引出物及び総合ブライダルプランの発表会を開催し、ビジネスマッチングを推進</li> </ul>		
担当課・担当名	染織・工芸課 染織担当 観光課 振興担当	課・担当電話番号	075-414-4856 075-414-4838

# 平成26年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部

事業名	伝統産業生産基盤支援事業費											
予算額	20,000千円	新規・継続の別	新規									
事業内容 目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>伝統産業の生産基盤を支えるため、その裾野の広い関連工程に支障が生じないように、設備類の新設・改修及び伝統的技法に基づく製造に必要な諸道具類や事業継続に不可欠な設備類の更新等を支援</p>											
	<p><b>2 事業内容</b></p> <table border="1"> <tr> <td>補助対象者</td> <td colspan="2">伝統産業ものづくり中小企業</td> </tr> <tr> <td>対象内容</td> <td colspan="2">                     ①伝統産業の裾野の広い関連工程に支障が生じないように、産地組合等との共同事業として対応する設備類の新設、改修【府市協調】                       ②伝統的技法に基づく製造に必要な諸道具類や事業継続に不可欠な生産基盤の更新                 </td> </tr> <tr> <td>補助率等</td> <td colspan="2">1 / 3以内（上限 2,500千円）</td> </tr> </table>			補助対象者	伝統産業ものづくり中小企業		対象内容	①伝統産業の裾野の広い関連工程に支障が生じないように、産地組合等との共同事業として対応する設備類の新設、改修【府市協調】  ②伝統的技法に基づく製造に必要な諸道具類や事業継続に不可欠な生産基盤の更新		補助率等	1 / 3以内（上限 2,500千円）	
	補助対象者	伝統産業ものづくり中小企業										
	対象内容	①伝統産業の裾野の広い関連工程に支障が生じないように、産地組合等との共同事業として対応する設備類の新設、改修【府市協調】  ②伝統的技法に基づく製造に必要な諸道具類や事業継続に不可欠な生産基盤の更新										
補助率等	1 / 3以内（上限 2,500千円）											
担当課・担当名	染織・工芸課 染織担当	課・担当電話番号	075-414-4856									

# 平成26年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部

事業名	京都産業立地促進事業費																		
予算額	1,067,406千円	新規・継続の別	継続																
事業内容  目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>「京都府企業立地促進条例（略称）」及び「京都府伝統と文化のものづくり産業振興条例」に基づき、税の特例措置や「雇用のための企業立地促進融資制度」による低利融資制度と併せて、本補助制度を効果的に活用することにより誘致を推進し、安定した雇用、障害者雇用の促進や地域特性を活かした産業集積を図る</p> <p><b>2 事業内容</b></p> <table border="1"> <tr> <td>設備補助</td> <td colspan="2">投下固定資産額等×10% 【限度額：0.5～8億円】 ※1</td> </tr> <tr> <td>雇用補助</td> <td colspan="2">新規府内常用雇用者数×単価 (障害者50万円、正規雇用者40万円、その他10万円)</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">補助要件 (工場の場合)</td> <td>用地面積</td> <td>3,000㎡以上 ※2</td> </tr> <tr> <td>投下固定資産額等</td> <td>3億円以上</td> </tr> <tr> <td>府内常用雇用者</td> <td>5名以上</td> </tr> <tr> <td>対象業種</td> <td colspan="2">製造業、情報関連産業、自然科学研究所等</td> </tr> </table> <p>※1 地域、雇用人数により補助率、限度額が変動                  ※2 京都の企業や大学との連携が見込まれる事業については、用地面積は原則1,000㎡以上3,000㎡未満も可</p>			設備補助	投下固定資産額等×10% 【限度額：0.5～8億円】 ※1		雇用補助	新規府内常用雇用者数×単価 (障害者50万円、正規雇用者40万円、その他10万円)		補助要件 (工場の場合)	用地面積	3,000㎡以上 ※2	投下固定資産額等	3億円以上	府内常用雇用者	5名以上	対象業種	製造業、情報関連産業、自然科学研究所等	
	設備補助	投下固定資産額等×10% 【限度額：0.5～8億円】 ※1																	
雇用補助	新規府内常用雇用者数×単価 (障害者50万円、正規雇用者40万円、その他10万円)																		
補助要件 (工場の場合)	用地面積	3,000㎡以上 ※2																	
	投下固定資産額等	3億円以上																	
	府内常用雇用者	5名以上																	
対象業種	製造業、情報関連産業、自然科学研究所等																		
担当課・担当名	産業立地課 産業立地担当	課・担当電話番号	075-414-4848																

# 平成26年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部  
建設交通部

事業名	京都舞鶴港日本海側拠点機能推進費		
予算額	270,264千円 (うち港湾事業特別会計20,000千円)	新規・継続の別	継続
事業内容  目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b> 日本海側拠点港である京都舞鶴港において、外航クルーズの誘致及び国際海上コンテナ航路の拡充に向けたソフト・ハード一体となった事業を推進</p> <p><b>2 事業内容</b></p> <p>(1) 国際クルーズ誘致事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>急増するアジアのクルーズ人口等をターゲットに、日本海側諸港（小樽港、伏木富山港等）と連携した共同プロモーション活動の展開等、クルーズ客船の誘致活動を実施</li> <li>乗船客等に対し地元としての「おもてなし」を提供し、京都府の観光振興、物産振興、クルーズ誘致を促進</li> </ul> <p>(2) コンテナ10,000TEU実現事業</p> <p>既存航路の拡充や新規航路開拓のため、コンテナ貨物の10,000TEUの確保を目指して、ロシア航路のコンテナ化や大口貨物の獲得等に向けた支援を実施</p> <p>(3) 京都舞鶴港クルーズ船旅客ターミナル整備事業</p> <p>クルーズ客船の受入のため、クルーズ乗船客を対象とした「新たなにぎわい創出」のための施設を第2埠頭に整備</p> <p>(4) 京都舞鶴港物流基盤重点整備事業</p> <p>国際埠頭の岸壁を延伸する国直轄工事と連動し、埠頭用地を整備し、物流ターミナルとしての機能を拡充</p>		
担当課・担当名	海外経済課 港湾経済担当 港湾課 建設担当	課・担当電話番号	075-414-4844 075-414-5303

# 平成26年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部

事業名	「Kyoto Japan」海外戦略プロジェクト費		
予算額	88,459千円	新規・継続の別	継続
事業内容  目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b>            海外市場の需要・特性に合致した分野での事業展開を図るため、中国をはじめアジア諸国への販路拡大を図る府内中小企業を支援するとともに、経済交流協定に基づき、欧州地域との経済交流を促進</p> <p><b>2 事業内容</b>  <b>(1) アジア市場開拓プロジェクト</b>  <b>①中国展開事業</b>            「チーム京都」の新分野の設立及び提案機能強化など、「京都府上海ビジネスサポートセンター」を拠点に、京都企業の受注拡大を支援するとともに、物産分野においてもチーム化を促進し、各企業の自立的な海外展開に向けた取組を支援  <b>②香港展開事業</b>            食品を中心とした物産展を開催するとともに、新たに商品の定番化を目指したチャレンジショップを開設し、府内産の農林水産物や加工品等を中心に販路拡大を支援  <b>③台湾展開事業</b>            台湾で開催される物産展などの日本催事への出展などにより、食品、雑貨などの京都産品の販路拡大を支援  <b>④海外ビジネスサポートセンター設置事業</b>            海外ビジネスの相談やセミナーを開催するとともに、海外店舗を開設する企業等を支援するなど、ビジネスチャンスの拡大を図る企業への様々な支援を実施</p> <p><b>(2) 欧州市場開拓プロジェクト</b>  <b>①フランス展開事業</b>            パリで開催される食品の国際見本市への出展等により、欧州地域での販路拡大を支援するとともに、バス＝ノルマンディ州との経済交流を促進  <b>②イタリア展開事業</b>            フィレンツェで開催される国際的な工芸品展示会への出展など、トスカーナ州との経済交流により、京都の工芸品等の販路拡大を支援</p>		
担当課・担当名	海外経済課 海外ビジネス支援担当	課・担当電話番号	075-414-4840

# 平成26年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部

事業名	国・府一体人づくり事業費（一部再掲）		
予算額	2,016,940千円	新規・継続の別	新規
事業内容  目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>国と府の訓練統合と就業支援体制を構築し、総合的な訓練計画の策定と統一的な広報・受付の実施とともに、社会人基礎力からテクニカルスキルの習得、求職者の状況に応じたきめ細かな人づくりと合わせ、一貫した就業支援を行うことにより、正規雇用を促進</p> <p><b>2 内 容</b></p> <p><b>(1) 京都JPカレッジ事業</b>            京都ジョブパークにおいて、社会人基礎力等の習得を目的とした短期研修を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・習熟度別に2コースを開設</li> <li>・中高年齢向けコース、北部コース、適職発見コースを新設</li> </ul> <p><b>(2) 離職者等再就職訓練事業</b>            介護・医療・福祉分野系やIT関係等、就職に必要なテクニカルスキルを身につけるための短期職業訓練を実施</p> <p><b>(3) 求職者の状況に応じたきめ細かな人づくり</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・チャレンジ人づくり事業                若年者、女性、高齢者、障害者等の人材育成を実施</li> <li>・産業と地域を支える人づくり事業                ものづくり、介護・福祉、建設業、観光等の重点産業と北部の産業を支える人材育成を実施</li> <li>・生活・就労一体型支援事業                生活困窮者や障害者に寄り添った人材育成を実施</li> </ul>		
担当課・担当名	総合就業支援室 京都ジョブパーク担当 労政・人材育成課 専門校担当 緊急経済・雇用対策課	課・担当電話番号	075-682-8913 075-414-5101 075-414-4872



# 平成26年度 当初予算案主要事項説明

知事直轄組織  
府民生活部  
健康福祉部  
商工労働観光部  
教育委員会

事業名	京都ジョブパーク正規雇用拡大事業費（一部再掲）		
予算額	1,286,441千円	新規・継続の別	新規
事業内容  目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>若年者、子育て中の女性、求職中で生活にお困りの方や障害のある方など幅広い方を対象に、ハローワーク等のマッチング機能を最大限活用して、人づくりからマッチング、就職後の定着までワンストップサービスの提供による「正規雇用等拡大プロジェクト」を実施</p> <p><b>2 内 容</b></p> <p><b>正規雇用等の就職支援</b></p> <p><b>（1）若者の正規雇用就職支援</b> 正規雇用での就職を目指す若者に対して、新たに設置する「わかものハローワーク」と共同で、社会人基礎力の習得、正規雇用への意識付けからマッチング、就職後の定着までを一貫支援</p> <p><b>（2）多様な働き方支援</b></p> <p>① 女性の再就職支援 訓練による能力開発、訓練中・就活中・就職後の保育支援、就職マッチングにより女性の多様な働き方を支援</p> <p>② 中高年齢者のキャリアを活かしたマッチング支援 キャリアを有する中高年齢者の中小企業への就職を促進するため、国の京都人材銀行・産業雇用安定センターと連携し、意識改革・就活サークル・個別マッチングをセットにした支援を実施</p> <p><b>（3）北部における正規雇用拡大</b></p> <p>① 「北京都ジョブパーク」の開設 ② 北部版パッケージ型人づくり事業の創設 等</p>		
担当課・担当名	国際課 企画担当 男女共同参画課 ワーク・ライフ・バランス担当 福祉・援護課 生活・就労一体型支援担当 障害者支援課 認定・精神担当 社会参加担当 家庭支援課 母子・父子担当 総合就業支援室 京都ジョブパーク担当 労政・人材育成課 専門校担当 特別支援教育課 指導推進担当	課・担当電話番号	075-414-4311 075-692-3473 075-693-8243 075-414-4732 075-414-4603 075-414-4584 075-682-8913 075-414-5101 075-414-5834

# 平成26年度 当初予算案主要事項説明

知事直轄組織  
商工労働観光部

事業名	京都ジョブパーク推進費		
予算額	336,003千円	新規・継続の別	継続
事業内容  目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>京都ジョブパーク及び北京都ジョブパークにおいて、若年者をはじめ、中高年齢者や女性の方、障害のある方など幅広い府民の皆様を対象に、ハローワークと一体となって、相談から就職、職場定着までのサービスをワンストップで提供</p> <p><b>2 京都ジョブパークの概要</b></p> <p>(1) 設置コーナー</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・若手人材コーナー</li> <li>・中核人材コーナー</li> <li>・熟練人材コーナー</li> <li>・大学生コーナー（南部のみ）</li> <li>・留学生コーナー（南部のみ）</li> <li>・マザーズジョブカフェ</li> <li>・ハローワークコーナー</li> <li>・はあとふるコーナー</li> <li>・農林水産業コーナー（南部のみ）</li> <li>・福祉人材コーナー</li> <li>・自立就労サポートセンター</li> <li>・中小企業人財確保センター</li> <li>・JPカレッジコーナー</li> </ul> <p>(2) 設置場所</p> <p>南部地域管轄：京都ジョブパーク（京都市南区） 北部地域管轄：北京都ジョブパーク（福知山市駅前町）</p>		
担当課・担当名	国際課 企画担当 総合就業支援室 京都ジョブパーク担当	課・担当 電話番号	075-414-4311 075-682-8913

# 平成26年度 当初予算案主要事項説明

府民生活部  
健康福祉部  
商工労働観光部

事業名	北京都ジョブパーク設置費		
予算額	62,107千円	新規・継続の別	一部新規
事業内容  目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>京都ジョブパーク北部サテライトとマザーズジョブカフェ北部サテライトを移転・統合し、若年者はもとより、中高年齢者や女性、さらには障害のある方など幅広い求職者に対して、相談から就労訓練、マッチング、定着支援までワンストップの支援体制を整備</p> <p><b>2 内 容</b></p> <p>(1)「北京都ジョブパーク」の設置 開設日：平成26年4月21日（予定） 設置場所：福知山市駅前町「市民交流プラザふくちやま」内</p> <p>(2)ワンストップ機能の強化</p> <p>①マザーズジョブカフェ北部サテライトとの統合</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・開設日・時間の拡充</li> <li>・「保育ルーム」の設置</li> <li>・「ひとり親家庭北部自立支援センター」の移転</li> </ul> <p>②「障害者就労相談窓口」の新設</p> <p>③ハローワーク機能の充実</p> <p>オンラインによる求職者情報や職業紹介情報等の提供 等</p>		
担当課・担当名	男女共同参画課 ワーク・ライフ・バランス推進担当 家庭支援課 母子・父子担当 総合就業支援室 京都ジョブパーク担当	課・担当電話番号	075-692-3473 075-414-4584 075-682-8913

# 平成26年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部

事業名	京都JPカレッジ事業費（再掲）		
予算額	57,916千円	新規・継続の別	継続
事業内容  目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>企業が求める社会人基礎力の習得により、個々の求職者の就業力の向上を図り、正規雇用化を促進</p> <p><b>2 内 容</b></p> <p>社会人基礎力の習得を目的とした短期研修をアラカルト方式で実施</p> <p>(1) 若年者コース（拡充）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ベーシックコース 30講座 300名</li> <li>・アドバンスコース 20講座 200名</li> </ul> <p>(2) 中高年齢者コース（新規）</p> <p>20講座 200名</p> <p>(3) 適職発見コース（新規）</p> <p>10講座 100名</p> <p>(4) 北部コース（新規）</p> <p>20講座 200名</p>		
担当課・担当名	総合就業支援室 京都ジョブパーク担当	課・担当電話番号	075-682-8913

# 平成26年度当初予算案主要事項説明

府民生活部  
健康福祉部

事業名	マザーズジョブカフェ推進費																													
予算額	87,880千円	新規・継続の別	継続																											
事業内容  (目的 対象 方法等)	<p><b>1 趣旨・目的</b> 子育てしながら働きたい女性やひとり親家庭の方などのニーズに応じて、就業と子育てをワンストップで支援する「マザーズジョブカフェ」を運営</p> <p><b>2 内 容</b></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項 目</th> <th>内 容</th> <th>所 管</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="3">窓口機能</td> </tr> <tr> <td>ママさんコンシェルジュ</td> <td>・一人ひとりの事情に応じる総合窓口機能と保育に関する相談・情報提供等</td> <td>府民生活部</td> </tr> <tr> <td>女性再就職支援コーナー</td> <td>・女性が安心して再就職又は新たに就職するための就業支援</td> <td>府民生活部</td> </tr> <tr> <td>ひとり親自立支援コーナー</td> <td>・ひとり親家庭の方の福祉相談及び就業相談</td> <td>健康福祉部</td> </tr> <tr> <td>安心ゆりかごサポート</td> <td>・就職活動中や就職決定後保育所が決まるまでの一時保育（最長1年）</td> <td>府民生活部</td> </tr> <tr> <td colspan="3">再就職支援機能</td> </tr> <tr> <td>ママ再就職フェア</td> <td>・仕事と子育ての両立が可能な企業の出展による就職説明会等の開催</td> <td>府民生活部</td> </tr> <tr> <td>女性再就職支援事業【拡充】</td> <td>・再就職へ向けた、仕事と子育ての両立に役立つ情報の提供やパソコン講座 ・保育サービス付き企業内訓練（最長3箇月）等</td> <td>府民生活部</td> </tr> </tbody> </table>			項 目	内 容	所 管	窓口機能			ママさんコンシェルジュ	・一人ひとりの事情に応じる総合窓口機能と保育に関する相談・情報提供等	府民生活部	女性再就職支援コーナー	・女性が安心して再就職又は新たに就職するための就業支援	府民生活部	ひとり親自立支援コーナー	・ひとり親家庭の方の福祉相談及び就業相談	健康福祉部	安心ゆりかごサポート	・就職活動中や就職決定後保育所が決まるまでの一時保育（最長1年）	府民生活部	再就職支援機能			ママ再就職フェア	・仕事と子育ての両立が可能な企業の出展による就職説明会等の開催	府民生活部	女性再就職支援事業【拡充】	・再就職へ向けた、仕事と子育ての両立に役立つ情報の提供やパソコン講座 ・保育サービス付き企業内訓練（最長3箇月）等	府民生活部
	項 目	内 容	所 管																											
窓口機能																														
ママさんコンシェルジュ	・一人ひとりの事情に応じる総合窓口機能と保育に関する相談・情報提供等	府民生活部																												
女性再就職支援コーナー	・女性が安心して再就職又は新たに就職するための就業支援	府民生活部																												
ひとり親自立支援コーナー	・ひとり親家庭の方の福祉相談及び就業相談	健康福祉部																												
安心ゆりかごサポート	・就職活動中や就職決定後保育所が決まるまでの一時保育（最長1年）	府民生活部																												
再就職支援機能																														
ママ再就職フェア	・仕事と子育ての両立が可能な企業の出展による就職説明会等の開催	府民生活部																												
女性再就職支援事業【拡充】	・再就職へ向けた、仕事と子育ての両立に役立つ情報の提供やパソコン講座 ・保育サービス付き企業内訓練（最長3箇月）等	府民生活部																												
担当課・担当名	男女共同参画課 ワーク・ライフ・バランス推進担当 家庭支援課 母子・父子担当	課・担当 電話番号	075-692-3473 075-414-4584																											

# 平成26年度当初予算案主要事項説明

健康福祉部  
商工労働観光部

事業名	京都式生活・就労一体型支援事業費（一部再掲）		
予算額	359,686千円	新規・継続の別	新規・継続
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>自立就労をサポートする機能を強化するなど、生活と就労の一体的支援に積極的に取り組むことにより、働く意欲のある生活保護受給者等の就労を総合的に支援</p> <p>2 事業概要</p> <p>(1) 府保健所における自立相談支援（17,371千円）<b>（新）</b> 府域の保健所（町村部を所管する福祉事務所）で、新たに生活困窮者の自立相談支援を実施</p> <p>(2) 就労サポート機能の強化（111,149千円）</p> <p>① 京都自立就労サポートセンターの運営</p> <p>② 中間的就労サポーター（ジョブコーチ）の設置 <b>（新）</b> ・新たに生活困窮者の自立に向け、職場での就労訓練の場を拡大</p> <p>(3) 段階的支援の強化</p> <p>① 生活改善・社会訓練に向けた取組（106,623千円）</p> <p>・日常生活等自立支援 地域拠点を設置し、日常生活自立に向けたコミュニケーションづくりや就労体験への支援を実施</p> <p>・就労体験事業 農園やカフェ等で就労体験機会を提供</p> <p>② 技能・基礎能力習得に向けた取組（115,943千円）</p> <p>・中間的就労提供事業者開拓推進事業 <b>（新）</b> 長期離職者等就職困難者に就労の場を提供する企業を支援</p> <p>・京都人材ジョブトライ事業 <b>（新）</b> 企業での短期就業の機会を提供し安定的な就職へ向け支援</p> <p>・中間的就労創出事業 一般就労に至るまでの中間的就労の場を創出</p> <p>・技能系資格取得訓練、スキルアップ訓練 技能系（フォークリフト、玉掛け等）、スキルアップ訓練</p> <p>③ 貧困の連鎖を断ち切る取組（8,600千円） 生活保護世帯の中学生を対象とした居場所づくりを実施</p>		
担当課名	福祉・援護課 生活・就労一体型支援担当 総合就業支援室 京都ジョブパーク担当	課・担当 電話番号	075-693-8243 075-682-8913

# 平成26年度 当初予算案主要事項説明

健康福祉部  
商工労働観光部  
教育委員会

事業名	障害者雇用率2%達成総合事業費（一部再掲）		
予算額	382,849千円	新規・継続の別	新規
事業内容 目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b> 「障害者法定雇用率2%」を達成するため、障害者の人づくり、マッチング、定着支援までの一貫した支援と合わせ、雇用の場の創出・拡大に向けた取組を総合的に実施</p> <p><b>2 事業内容</b></p> <p>(1) 人づくり</p> <p>① 離職者等再就職訓練事業（障害者コース） 障害者の雇用の確保・拡大を図るため、障害者の態様に応じた多様な職業訓練を実施</p> <p>② 障害者新・ステップアップ事業 若年障害者を雇用し、就労に必要な研修と企業実習を実施し、障害者の一般就労を促進</p> <p>(2) マッチング</p> <p>① はあとふるジョブカフェ機能強化事業 はあとふるジョブカフェにおいて、相談から企業実習、職場定着までの障害者の特性に応じたきめ細かな就労支援を実施</p> <p>② 精神障害者就労支援事業 精神障害者への総合的な支援体制を構築 ・精神保健福祉総合センターで精神障害の特性に応じた相談支援 ・はあとふるジョブカフェで一般就労が困難な精神障害者等に対して福祉就労等の相談支援</p> <p>③ 特別支援学校就労支援充実事業 就労支援コーディネーターが「学校と企業とのつなぎ役」として高等部生徒の就労支援や卒業後のフォローアップを実施</p> <p>④ 障害者「福祉から雇用」応援事業 福祉事業所の障害者の能力向上等を図り、一般就労への移行を促進 ・就労継続支援A型事業所に「共働推進員」を配置 ・ほっとはあとセンターに「障害者働き支援隊」を設置し、就労継続支援B型事業所を支援</p> <p>(3) 定着支援</p> <p>① 障害者雇用定着支援事業 障害者の就労先に出前カウンセラーを派遣し、フォローアップやアドバイスを行うとともに、企業内で障害者の就労支援ができる人材を育成</p> <p>② 障害者就業・生活支援センター設置事業 生活支援員による障害者の就業や生活支援等を実施するとともに、就労支援指導員が就労移行支援事業所等に対する支援を実施し、障害者の一般就労移行を促進（7箇所）</p> <p>(4) 雇用の創出・拡大 京都式特例子会社等設立推進事業 特例子会社等の設立を促進するため、中小企業が協同して取り組む事業を実施し、新たに障害者雇用に関する施設・設備を整備する企業に対して助成 (補助率) ア 従業員1,000人以上の企業：15% イ ア以外の企業：30% (上 限) 10,000千円以内</p>		
担当課・担当名	障害者支援課 総合就業支援室 労政・人材育成課 特別支援教育課	認定・精神担当 社会参加担当 障害者就労支援担当 専門校担当 指導推進担当	課・担当電話番号 075-414-4732 075-414-4603 075-682-8918 075-414-5101 075-414-5834

# 平成26年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部

事業名	離職者等再就職訓練事業費（再掲）		
予算額	750,841千円 (他に債務負担行為 165,000千円)	新規・継続の別	継続
事業内容  目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b> 再就職に効果的な短期職業訓練を実施することにより、離職者等の再就職の促進を図るとともに、企業の人材ニーズ、労働者の能力水準等に応じた多様な職業能力開発機会の整備・拡大を図る。</p> <p><b>2 事業内容</b></p> <p>(1) 対象者 公共職業安定所に求職申込みを行っている者 (公共職業安定所長の受講指示、受講推薦又は支援指示が必要)</p> <p>(2) 実施方法</p> <p>①離職者向け短期職業訓練事業</p> <p>○主な訓練内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・介護分野系（介護福祉士養成科、介護職員初任者・実務者研修等）</li> <li>・医療事務系（医療・調剤・介護保険事務、医師事務作業補助等）</li> <li>・Webデザイン（Webクリエイター科、DTPデザイン科等）</li> <li>・IT系（オフィスソフト科、経理・総務事務科等）</li> <li>・サービス系（販売実務、観光、管理等）</li> <li>・共同実施型訓練（京都JPカレッジコース、就職困難者向け訓練等）</li> <li>・実践的人材育成（語学、電気技術、観光分野）</li> <li>・ひとり親家庭の母・父等対象の就職支援セミナー</li> <li>・障害者対象訓練（OA基礎、介護、環境測定等）</li> </ul> <p>○訓練計画人数 2,925人 (専修学校や大学など民間教育訓練機関等へ訓練を委託して実施)</p> <p>②専門就職指導員設置事業 離職者向け短期職業訓練を実施する京都高等技術専門校及び福知山高等技術専門校に専門就職指導員を設置し、訓練受講者に対して就職指導を実施</p>		
担当課・担当名	総合就業支援室 障害者就労支援担当 労政・人材育成課 専門校担当	課・担当電話番号	075-682-8918 075-414-4451



# 平成26年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部

事業名	若者等就労環境向上推進事業費						
予算額	25,160千円	新規・継続の別	新規				
事業内容  目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b> 企業の就労環境の向上と労働法令の遵守を促進し、若者等の企業への定着を図るため、京都労働局と連携し、社会保険労務士の企業への派遣や講習会の開催、労働相談を実施するとともに、府内企業の就労環境の改善を支援</p> <p><b>2 事業内容</b></p> <p>(1) 就労環境向上アドバイザーの派遣 若者等の定着に悩む企業などに社会保険労務士を派遣し、就業規則などの改善を助言</p> <p>(2) 労務管理講習会等の実施 就労環境改善や労働法令等の講習会を実施するとともに、自己診断チェックシートを企業に配布し、若者に魅力ある企業を目指した取組を推進</p> <p>(3) 若者等労働ホットラインの設置 「若者等労働ホットライン」において、労働相談に応じるとともに、企業に就労環境向上アドバイザーを派遣 ＜実施内容＞ ・実施場所：京都中小企業労働相談所（京都テルサ内） ・実施時間：平日 9時～17時（金曜日は21時まで） 土曜日 9時～17時</p> <p>(4) 就労環境向上助成金の創設 若者等の定着につながる就労環境の改善に取り組む中小企業を支援</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%;">対象経費</td> <td>① 福利厚生施設の整備経費（更衣室、トイレ等） ② 労働時間短縮のための設備導入経費（労働時間管理適正化システムの導入等） ③ 職場環境改善のための設備導入経費（分煙設備等） ④ その他、就労環境の向上に資する取組みに要する経費</td> </tr> <tr> <td>補助率等</td> <td>1/2（上限：30万円）</td> </tr> </table>			対象経費	① 福利厚生施設の整備経費（更衣室、トイレ等） ② 労働時間短縮のための設備導入経費（労働時間管理適正化システムの導入等） ③ 職場環境改善のための設備導入経費（分煙設備等） ④ その他、就労環境の向上に資する取組みに要する経費	補助率等	1/2（上限：30万円）
対象経費	① 福利厚生施設の整備経費（更衣室、トイレ等） ② 労働時間短縮のための設備導入経費（労働時間管理適正化システムの導入等） ③ 職場環境改善のための設備導入経費（分煙設備等） ④ その他、就労環境の向上に資する取組みに要する経費						
補助率等	1/2（上限：30万円）						
担当課・担当名	労政・人材育成課 労働教育・福祉担当	課・担当電話番号	075-414-5085				

# 平成26年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部

事業名	緊急雇用対策事業費（一部再掲）									
予算額	4,211,778千円	新規・継続の別	継続							
事業内容 目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b>            京都府緊急雇用対策基金を活用して、地域の創意と工夫を活かした総合的な人づくりを推進</p> <table border="1" data-bbox="427 618 1430 987"> <tr> <td data-bbox="427 618 959 730"> <b>チャレンジ人づくり事業</b>            523,457千円         </td> <td data-bbox="959 618 1430 763" rowspan="2"> <b>地域人づくり推進事業費</b>            2,000,000千円         </td> </tr> <tr> <td data-bbox="427 730 959 875"> <b>産業と地域を支える人づくり事業</b>            3,688,321千円         </td> </tr> <tr> <td data-bbox="959 763 1430 909"> <b>処遇改善・定着支援事業費</b>            999,003千円         </td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2" data-bbox="427 909 1430 987"> <b>生活・就労一体型支援事業</b>            123,100千円（再掲）         </td> </tr> </table> <p><b>2 事業内容</b></p> <p>(1) <b>チャレンジ人づくり事業</b> 523,457千円            若年者や女性、高齢者、障害者に対するスキルアップ支援等により、求職者に応じたきめ細かな人づくりを推進し、雇用の拡大と定着を促進</p> <p>① 京都新卒人づくり大学事業            ② 若者等就労環境向上推進事業            ③ 障害者就労・定着支援事業            ④ 高齢者地域就労支援事業            ⑤ 京都人材ジョブトライ事業 等</p> <p>(2) <b>産業と地域を支える人づくり事業</b> 3,688,321千円            ものづくり産業や観光、介護・福祉、建設等の重点分野を担う人づくりを支援し、雇用の拡大と定着を支援</p> <p>① ものづくり・情報産業を支える人材育成・定着支援事業            ② 新・観光おもてなし未来塾事業            ③ 福祉人材養成・定着支援事業            ④ 建設業やりがいアップ支援事業            ⑤ 京都ちーびず推進人づくり事業            ⑥ 市町村事業 等</p> <p>(3) <b>生活・就労一体型支援事業</b> 123,100千円（再掲）            生活困窮者自立支援法の成立を受け、生活困窮者や長期離職者等に、就労の機会提供や技能習得支援、心理面でのサポート等により自立就労を促進</p> <p>① 京都人材ジョブトライ事業            ② 若者自立就労支援推進事業 等</p>			<b>チャレンジ人づくり事業</b> 523,457千円	<b>地域人づくり推進事業費</b> 2,000,000千円	<b>産業と地域を支える人づくり事業</b> 3,688,321千円	<b>処遇改善・定着支援事業費</b> 999,003千円		<b>生活・就労一体型支援事業</b> 123,100千円（再掲）	
<b>チャレンジ人づくり事業</b> 523,457千円	<b>地域人づくり推進事業費</b> 2,000,000千円									
<b>産業と地域を支える人づくり事業</b> 3,688,321千円										
<b>処遇改善・定着支援事業費</b> 999,003千円										
<b>生活・就労一体型支援事業</b> 123,100千円（再掲）										
担当課・担当名	緊急経済・雇用対策課	課・担当電話番号	075-414-4872							

# 緊急雇用対策事業費

事業名	事業概要	予算額 (千円)
<b>■チャレンジ人づくり事業</b>		<b>523,457</b>
京都新卒人づくり大学事業	新卒未就職者に対して、意識改革研修や実践研修を通じた人材育成からマッチングまでの一貫実施により、若年者の正規雇用化を促進	150,000
若者等就労環境向上推進事業	若年者の離職に悩む事業者に就業規則の改善や就労環境の改善を助言し、定着率アップを推進	14,160
若者自立就労推進事業	長期離職者やひきこもり、生活や就労に困難を抱える若者等を対象に、心理面でのサポートも合わせ、自立就労等を支援	33,100
女性再就職・活躍推進事業	女性一人ひとりに応じたきめ細かな就職支援や自己研鑽・スキルアップの支援により、安定的な就労と地域カビジネスによる新しい働き方を創造	36,697
障害者就労・定着支援事業	障害者のスキルアップや特別支援学校生徒への就労支援・卒業後のフォローアップを実施するとともに、企業内での人材育成を支援	134,500
高齢者地域就労支援事業	高齢者の所得向上を図る取り組みを促し、高齢者の就労環境を改善	30,000
京都人材ジョブトライ事業	生活困窮者自立支援法の成立を受け、生活困窮者や高齢者等に短期就業の機会を提供することにより、就職に対する意欲を喚起し、安定的な就労を支援	50,000
薬物依存者の社会復帰支援事業	薬物依存者の社会復帰を支援するため、スキル支援や研修により、就労を支援	5,000
京都ジョブパーク正規雇用定着支援事業	若年求職者等に対して、正規雇用化に向けた意識付けを行うとともに、就職者・企業双方への就職後の職場定着を支援	50,000
中小企業技術系人材育成・技術後継支援事業	専門的技術やノウハウ等を若手職員へ円滑に継承を図ることにより、若手職員の処遇改善と高齢世代の社会参加の機会を確保	20,000
<b>■産業と地域を支える人づくり事業</b>		<b>3,688,321</b>
ものづくり・情報産業を支える人材育成・定着支援事業	製造業や情報通信関連事業、伝統産業を対象に、実務的な研修機会の提供や企業の経営改善を促進し、在職者のスキルアップや定着を支援	276,887
新・観光おもてなし未来塾事業	観光業者や小売・サービス業者を対象とした研修を実施し、接客能力の向上や新商品の販路拡大等より、雇用の拡大と在職者の処遇を改善	415,833
福祉人材養成・定着支援事業	在職者や介護・福祉職を目指す未就職者等に、福祉業務の基礎理解と現場での実習により、人材不足が深刻な福祉現場での安定的な就労を支援	194,923
建設業やりがいアップ支援事業	明日の建設業界を担う人材を基礎研修や技能実習等により育成して正規雇用につなげるとともに、経営改善指導等を通じて就労者の定着率向上を促進	130,000
新規就農・就業者定着促進及び農山村再生人づくり事業	就農等に係る知識やスキルの実地研修等による、就農者等の確保・育成及び新たなビジネスモデル構築支援による農山村の再生を推進	35,840
京都人材ジョブトライ事業(北部版)	都市部で求職中の若年者に対し、住居支援とともに短期就業機会の場を提供し、府北部地域の人材を確保	京都人材ジョブトライ事業の内数
京都ちーびず推進人づくり事業	地域カビジネスのプロモーションや商店街とタイアップした賑わいづくりなどの地域カビジネスを実践する人材を育成	235,850
処遇改善公募型支援事業	経済団体等と連携し、企業やNPO等から新分野進出や販路拡大に取り組む事業を公募する等、在職者の処遇改善を支援	160,000
公募型起業育成・地域雇用拡大事業	地域のニーズを踏まえた事業を、企業やNPO等から公募し、地域雇用の受皿創出と地域を支える人材を育成	733,333
市町村事業	地域課題に対応した人づくりや雇用の受皿を創出	1,505,655
<b>■生活・就労一体型支援事業</b>		<b>123,100</b>
京都人材ジョブトライ事業(再掲)	生活困窮者自立支援法の成立を受け、生活困窮者や高齢者等に短期就業の機会を提供することにより、就職に対する意欲を喚起し、安定的な就労を支援	50,000
中間的就労提供事業者開拓推進事業(再掲)	長期離職者やひきこもりの若者等を対象に、企業やNPOと連携し、中間的就労の場を提供するとともに、心理面でのカウンセリングサポートも合わせ、一般就労を促進	20,000
若者自立就労支援推進事業(再掲)	社会生活を円滑に送る上での困難を抱える若者等を対象にカウンセリング、電話相談、家庭訪問等により自立を支援	13,100
障害者 新・ステップアップ事業(再掲)	就労を希望する障害者に対して、必要な基礎知識の研修や企業実習等を実施し、事業所とのマッチングを図り、障害者の就労を促進	40,000
合 計		<b>4,211,778</b>

# 平成26年度 当初予算案主要事項説明

政策企画部・商工労働観光部

事業名	ものづくり産業正規雇用創出事業費		
予算額	937,427千円	新規・継続の別	新規
事業内容  目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b>            国の戦略産業雇用創造プロジェクトを活用し、産業政策と雇用政策を「オール京都」体制で一体的に推進することにより、良質で安定的な雇用を創出</p> <p><b>2 事業内容</b>            平成26年度雇用創出目標800人達成に向けた事業を展開</p> <p><b>(1) ものづくり人材の育成による正規雇用の創出</b></p> <p>① 「ものづくり企業人財確保プロジェクトオフィス」の人財確保コーディネーターが「人財確保フェア」の開催等、新分野にチャレンジする中小企業の人材確保から定着までを支援</p> <p>② 研修と企業実習を組み合わせた訓練コースを実施し、ものづくり産業を担う人材の育成や、コンテンツ専攻既卒者、若手クリエイターのチャレンジ就業を実施</p> <p>③ OJTによる若手職人の自立・創業と後継者育成及び新文化産業を牽引する企業グループの商品開発等を支援</p> <p>④ 「京都試作塾」による試作の総合プロデューサーの育成 等</p> <p><b>(2) 分野融合支援体制強化による中小企業の育成・正規雇用の場づくり</b></p> <p>① 国内外大手企業との事業提携や、大学等研究機関との技術提携による新製品の開発、経営革新を主導できる人材を育成</p> <p>② 付加価値の高い事業創出をプロデュースできる高度な人材の導入支援、専門家派遣</p> <p>③ 優れた技術シーズを「けいはんなオープンイノベーションマッチングシステム」で関連分野のニーズと結びつけ、事業化を促進するとともに、立地企業の技術・製品等を紹介する商談会を開催 等</p> <p><b>(3) 産業支援体制強化による正規雇用の場づくり</b></p> <p>① 「京都ライフサイエンス連携・融合センター」による中小企業の医療関連分野への参入を支援し、幅広い医工連携を促進</p> <p>② 「京都クロスメディア・クリエイティブセンター」による業界の連携や新事業創出支援、京都コンテンツの対外発信・マッチングの実施、コンテンツ活用したキャラクター商品化</p> <p>③ 融合センターによるICT企業とものづくり企業とのビジネスマッチング支援や先進的な開発技術の導入を促進 等</p>		
担当課・担当名	文化学術研究都市推進課 計画推進担当 総合就業支援室 京都ジョブパーク担当 ものづくり振興課 中小企業育成担当 染織・工芸課 染織担当 緊急経済・雇用対策課	課・担当電話番号	075-414-5194 075-682-8913 075-414-5103 075-414-4856 075-414-4874

# 平成26年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部

事業名	京都・花灯路推進事業費		
予算額	16,000千円	新規・継続の別	継続
事業内容  目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b> 閑散期における京都への観光誘客を図るため、京都の歴史的文化遺産をつなぐルートを風情のある灯りで演出し、寺院・神社における夜間拝観等とタイアップしたスケールの大きな夜の観光イベントを、地元や府市民、企業等の参加のもと実施</p> <p><b>2 事業内容</b> <b>(1) 開催地域・時期</b> 嵯峨・嵐山地域 : 平成26年12月 10日間程度(予定) 東山地域 : 平成27年 3月 10日間程度(予定)</p> <p><b>(2) 灯りの催事奨励事業</b> 花灯路用に整備した照明設備を、府内の観光や地域の振興のための様々な催しに貸し出し、灯りの催事を支援</p> <p><b>3 事業主体</b> 京都・花灯路推進協議会</p> <p style="text-align: center;">〔京都府、京都市、京都商工会議所、京都仏教会、 (公財)京都文化交流コンベンションビューロー、 (公社)京都市観光協会〕</p>		
担当課・担当名	観光課 振興担当	課・担当電話番号	075-414-4854

# 平成26年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部

事業名	京の七夕事業費		
予算額	50,000千円	新規・継続の別	継続
事業内容  目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b>            旧暦の七夕にちなみ、平和や環境保全の願いを京都から世界に発信する京都ならではの新しい「七夕」事業をオール京都で実施し、夏の閑散期に多くの観光客を京都に迎え、京都の観光振興を図る</p> <p><b>2 事業内容</b>  <b>(1) 開催時期</b>            祇園祭終了後から五山の送り火が実施されるまでの間            平成26年8月2日(土)～11日(月) 予定</p> <p><b>(2) 会 場</b>            ○堀川会場 (押小路通～今出川通の間)            ○鴨川会場 (四条通～御池通の間)            竹と灯りを活用した催し等を実施            ○その他 寺院・神社による夜間拝観等のほか京都駅、各商店街、京都府域における協賛事業など京都全域での事業展開</p> <p><b>3 事業主体</b>            京の七夕実行委員会</p> <p>( 京都府、京都市、京都商工会議所、京都仏教会、京都府神社庁、京都市観光協会、京都府観光連盟、京都文化交流コンベンションビューロー、冷泉家時雨亭文庫、京都モデルフォレスト協会、京都府中小企業団体中央会、京都伝統工芸産地協会、京都商店連盟、京都青年会議所、大学コンソーシアム京都、堀川と堀川通を美しくする会、鴨川を美しくする会 )</p>		
担当課・担当名	観光課 企画担当	課・担当電話番号	075-414-4841

# 平成26年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部

事業名	ビジットKYOTO推進事業費（一部再掲）		
予算額	44,400千円	新規・継続の別	一部新規
事業内容  目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b>            地域の活性化と産業の振興のため、京都ブランドの活用と新たな魅力創造により、国内外からの観光誘客を促進</p> <p><b>2 事業内容</b></p> <p><b>(1) トッププロモーション等の海外プロモーション事業</b>            京都の強みを生かし、アジアにおいて政府要人、旅行エージェント、マスコミ幹部等に対するプロモーション事業を実施</p> <p><b>(2) アジアからの誘客促進事業</b>            アジア地域からのFIT（個人旅行）をターゲットに、他府県等と連携した誘客事業を実施</p> <p><b>(3) 京都「和婚」アニバーサリー事業【新規】</b>            「和婚協議会」との連携により、京都を“結婚アニバーサリーの聖地”として、国内外のカップルの誘客及び和装関連産業を振興</p> <p><b>(4) 教育旅行誘致促進事業</b>            海外からの教育旅行先として人気の高い京都での学校交流を拡大することにより、京都訪問をより意義深いものとし、外客誘客の強化、将来のリピーターを確保</p> <p><b>(5) 海外観光客おもてなし基盤づくり事業【新規】</b>            海外からの旅行者ニーズが高い無料公衆無線LAN（Wi-Fi）の府域観光案内所等への整備を支援し、海外観光客の受入環境整備を推進</p> <p><b>(6) 京都文化交流・コンベンション推進事業</b>            （公財）京都文化交流コンベンションビューローが実施する国内外における各種会議、企業インセンティブツアー及び展示会等のコンベンション誘致や受入体制の整備を支援</p>		
担当課・担当名	染織・工芸課 染織担当 観光課 振興担当	課・担当電話番号	075-414-4856 075-414-4838

# 平成26年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部

事業名	「TANTANロングライド」開催支援事業費		
予算額	2,000千円	新規・継続の別	継続
事業内容  目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b>            平成26年6月に丹後、中丹地域で開催されるサイクリングイベント「TANTANロングライド」への参加者に対するおもてなし事業を実施し、同地域をはじめとする京都府域への誘客につなげ、地域の活性化を推進</p> <p><b>2 事業内容</b></p> <p>(1) イベント前日の前日祭でのおもてなし            ・地元芸能披露や地元製品の提供</p> <p>(2) コース上に設けるエイドステーション等でのおもてなし            ・エイドステーションにおける地元製品のふるまい            ・ゴールでのおもてなし</p> <p><b>【大会概要】</b></p> <p>名称 海の京都 TANTANロングライド2014            日時 平成26年6月8日(日) 6:00-18:00(予定)            (受付・前夜祭6月7日(土))</p> <p>コース等 宮津市天橋立付近を発着地とする2種類のコース            A: 中丹・丹後地域一周 約190km            B: 丹後地域一周 約100km</p> <p>参加者 1500名程度            主催 TANTANロングライド実行委員会            (京都府、地元自治体、観光・自転車関連団体等で組織)</p>		
担当課・担当名	観光課 振興担当	課・担当電話番号	075-414-4854



# 平成26年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部

事業名	「海の京都」観光推進事業費（一部再掲）		
予算額	127,000千円	新規・継続の別	一部新規
事業内容 目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b> 平成26年度までに予定されている、京都縦貫自動車道全線開通、舞鶴若狭自動車道の開通、京都舞鶴港の整備進捗、北近畿タンゴ鉄道の再生等による府北部地域への人・ものの流れの増大を最大限活かして、「海の京都」をテーマに、府北部地域を魅力ある観光圏とするため、観光関連事業を総合的計画的に実施</p> <p><b>2 事業内容</b></p> <p><b>(1) 海の京都美観事業</b> 府北部5市2町において、「海の京都」統一コンセプトに基づく魅力ある景観形成に資する観光関連施設の外装改修等の修景を助成 補助率：15%以内 (※複数施設間で統一した修景を実施する場合 22.5%以内) 補助額：下限30万円 上限500万円</p> <p><b>(2) 「海の京都観光推進協議会」推進事業</b> 海の京都観光推進協議会が行う府北部地域（丹後及び中丹地域）への観光推進等の取組みに対する助成等</p> <p><b>(3) 「海の京都博（仮称）」開催事業【新規】</b> 平成27年度の「海の京都博（仮称）」開催に向け、地元市町とも連携し、イベントの企画立案等を実施</p> <p><b>(4) 「TANTANロングライド」開催支援事業</b> 平成26年6月に丹後、中丹地域で開催されるサイクリングイベント「海の京都 TANTANロングライド2014」への参加者に対するおもてなし事業を実施</p> <p><b>(5) 観光・サービス人づくり事業</b> 「海の京都」の推進を担う観光産業及びマーケティング関連人材の育成</p>		
担当課・担当名	観光課 振興担当	課・担当電話番号	075-414-4854

# 平成26年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部

事業名	無形文化遺産「和食」発信事業費		
予算額	10,000千円	新規・継続の別	新規
事業内容  目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b> 「和食」のユネスコ無形文化遺産への登録を契機に、和食文化を保護し次の世代に継承するとともに、京都の食文化の魅力を発信し、観光誘客や産業振興を図る</p> <p><b>2 事業内容</b> 様々な世代を対象に、和食の真髄である京料理をはじめ和食の魅力を体感できる多角的なイベントとして、「京都・食文化総合博覧会（仮称）」を開催</p> <p>開催時期：平成26年12月（予定） 内 容：和食ジュニアコンテスト、京料理体験、和食文化シンポジウム、お雑煮フェスティバル 等</p>		
担当課・担当名	観光課 振興担当	課・担当電話番号	075-414-4854

# 平成26年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部  
建設交通部

事業名	鴨川納涼事業費		
予算額	16,000千円	新規・継続の別	新規
事業内容  目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b> 鴨川美化啓発活動として昭和44年より開催され、多くの府民に親しまれ京の夏の風物詩として定着した「鴨川納涼」を引き継ぎ、河川愛護、環境保全の啓発及び「京の七夕」の中核事業として実施</p> <p><b>2 事業概要</b></p> <p>(1) 開催時期 平成26年8月2日(土)～3日(日)</p> <p>(2) 開催場所 鴨川河川敷(四条～三条間)</p> <p>(3) 事業主体 鴨川納涼実行委員会(仮称)</p> <p style="text-align: center;">〔 京都府、(公社)京都府観光連盟、河川美化・環境保全団体、 経済団体、伝統産業団体、京都ふるさとの集い連合会 等 〕</p> <p>(4) 内 容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・河川愛護、水環境保全、地球温暖化防止等の啓発</li> <li>・京都の伝統産業、文化の紹介</li> <li>・京都ふるさとの集い連合会によるふるさと製品の展示即売</li> <li>・同時開催の「京の七夕」との連携企画</li> </ul>		
担当課・担当名	観光課 企画担当 河川課 管理担当	課・担当電話番号	075-414-4841 075-414-5290

# 平成26年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部  
警察本部

事業名	祇園祭後祭復興支援費		
予算額	14,500千円	新規・継続の別	新規
事業内容 目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b> 49年ぶりに祇園祭後祭が復興することとなり、府民をはじめ国内外の観光客に安心して楽しんでいただくため、府・市協調により自主警備等を支援するとともに、雑踏警備対策等を実施</p> <p><b>2 事業内容</b>  <b>(1) 祇園祭協賛会への助成 5,000千円</b>  山鉾連合会における自主警備、広報周知等への支援  <b>(2) 雑踏警備対策費 9,500千円</b>  混雑が予想される宵山等及び巡行における雑踏警備対策等を実施</p>		
担当課・担当名	観光課 企画担当 警察本部 地域課 雑踏警備係	課・担当 電話番号	075-414-4841 075-414-9111(内線3531)